

令和5年度 第3回理事会議事録

- 1 日 時 令和5年7月11日（火）午後3時～4時45分
- 2 方 法 会場（横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ28階マンハッタンルーム）
- 3 出席者 理事13名、監事2名（理事1名、監事1名はオンライン参加）、
顧問1名（オンライン参加）
- 4 進 行 議長（会長）

- 5 協議事項
 - (1) 代表者・院長会議について
協議を行った結果、当日の進行について、講演会は増田理事、院長会議は馬場理事とし、講演会は資料に記載の依頼者案のとおり依頼することとなった。（その後の調整の結果、福島通子特定社会保険労務士に依頼することとなった。）院長会議は、今年度は食事の提供を行うことで予定していくこととなった。
 - (2) 協会創立60周年記念事業について
記念式典の内容について協議を行い、来賓予定者として国会議員も含めて招待状を出すこととなり、資料案のとおり招待状を今月中に発送するよう準備を進めることとなった。
 - (3) 会員の変更、会員病院の届出事項変更（報告）について
資料のとおり、相模病院より会員・開設者の変更届があり、協議したところ、定款6条による承認となった。
また、メンタルホスピタルかまくら山、秦野厚生病院から事務長変更届、紫雲会横浜病院から病床数変更届についての報告がされた。
 - (4) 各種表彰候補者の推薦について
神奈川県公衆衛生協会会長表彰候補者は、協議の結果、千葉幸代調理師（愛光病院）を推薦することとなった。
 - (5) 各種委員の推薦について
神奈川県災害医療対策会議委員は、協議の結果、長谷川吉生監事を推薦することとなった。
神奈川県精神科病院実地審査担当医は、協議の結果、協会からの30名のうち27名は継続とし、佐伯理事、藤渡理事、伊吹龍先生（けやきの森病院院長）を新たに推薦し、北里大学、東海大学から推薦された10名を含めて40名を推薦することとなった。
神奈川県医師会長からの依頼のあった、救急医療対策委員会委員及び産業医部会幹事は引き続き山口会長を、災害救助対策委員会委員は引き続き坂井理事を推薦することとなった。
一般社団法人 JAPHネットワーク 福祉部会・総代は、協議の結果、武田理事を新たに推薦することとなった。
 - (6) 後援名義使用申請について
NPO法人じんかれん からの「第49回精神保健福祉・県民の集い」については、協議の結果、承認された。

- 6 報告事項
 - (1) 日精協報告について
資料のとおり、令和5年6月29日（木）に開催された6月理事会について、坂井理事より報告があった。
 - (2) 各部長会について
資料のとおり、事務長会、看護部長会、薬剤部長会の総会・第1回研修会の開催結果についてそれぞれ報告された。
 - (3) 各種会議について
資料のとおり、「精神科救急医療体制における新型コロナウイルス感染症対応等説明会」は7月28日開催予定であり、「令和5年度第1回神奈川県精神科救急医療調整

会議」は議事録の確定版が送付されたこと、「令和5年度 第1回かながわDPAT運営委員会」は報告書と資料が送付したことについて報告された。

(4) 第2回理事会議事録について

議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。

- ・次回理事会は、9月12日(火)に開催することとなった。

以上で、全ての審議を終了し議長は午後4時45分理事会の閉会を告げた。